

消 防 年 報

令和7年版

香南市消防本部

令和8年刊行

は し が き

1. 本年報は、香南市消防行政を広く一般に紹介するとともに、将来の参考に資するため本市消防現勢及び消防業務の内容、火災・救急統計等を収録編さんいたしました。
2. 本書の統計中、予算関係事項は会計年度、火災統計・救急統計は暦年、特に示すものには調査年月日を表しています。
3. 本書の人口、世帯数は市の統計資料によるものであります。
4. 本書の記載事項でお気付の点、あるいはご不審の点がございましたら香南市消防本部までお問い合わせください。

令和8年7月

高知県香南市赤岡町2032-2
香 南 市 消 防 本 部
TEL (0887) 55-4141
FAX (0887) 55-2430

目 次

- I. 香南市消防本部・消防署位置図
- II. 香南市消防管内図
- III. 防災行政無線設置位置図
- IV. 消防救急デジタル無線

総 務

1. 香南市消防の沿革	1
2. 予算	10
(1) 一般会計予算と消防予算の推移	10
(2) 人口・世帯に対する消防費	10
(3) 消防予算の内訳	10
(4) 予算内訳	11
3. 消防事務分掌	12
4. 消防機構	14
5. 消防庁舎等の現況	15
6. 消防職員配置状況	16
7. 消防職員年齢調	17
8. 歴代消防長	17
9. 消防職員特殊技能資格取得調	18

消 防 団

1. 消防団編成表	19
2. 消防団員勤務年数調	19
3. 消防団員年齢調	19
4. 消防団員報酬支給状況	20
5. 消防団・消防分団別消防学校入校調	20
6. 消防団の出動等状況	21
7. 歴代消防団長	22

警 防

1. 消防機械配置状況	25
2. 消防機械種別表	26
(1) 消防ポンプ自動車等種別表	26
(2) 小型動力ポンプ種別表	27
(3) 積載車種別表	28
3. 消防団所在地	28
4. 消防水利状況	29

予 防

1. 防火対象物と防火管理者	30
2. 建築物同意事務処理状況	30
3. 各種届出等件数調	30

危 険 物

1. 危険物施設	31
2. 危険物関係事務処理状況	31
3. 危険物指定数量別施設	31

火 災 統 計

1. 火災状況比較表	32
2. 町別火災状況	32
3. 月別火災状況	33
4. 原因別火災概況	33
5. 時間別火災状況	34
6. 消防分団別火災発生件数	34

救 急 統 計

1. 救急件数内訳表	35
2. 覚知別出場件数	35
3. 傷病程度別（男女）搬送人員	36
4. 発生時間別出場件数	36
5. 曜日別・月別出場件数	37
6. 年令別搬送人員	37
7. 心肺停止症例	37
8. 町別出場件数	38
9. 町別搬送人員	38

救 助 統 計

1. 救助出動件数及び救助人員の推移	39
2. 事故種別救助出動及び活動の状況	39
3. 発生場所内訳	40
4. 発生場所の比率	40
5. 傷病程度及び人数	40
6. 傷病程度及び人数の比率	40
7. 応援要請一覧	40

I 香南市消防本部位置図

香南市消防庁舎の位置

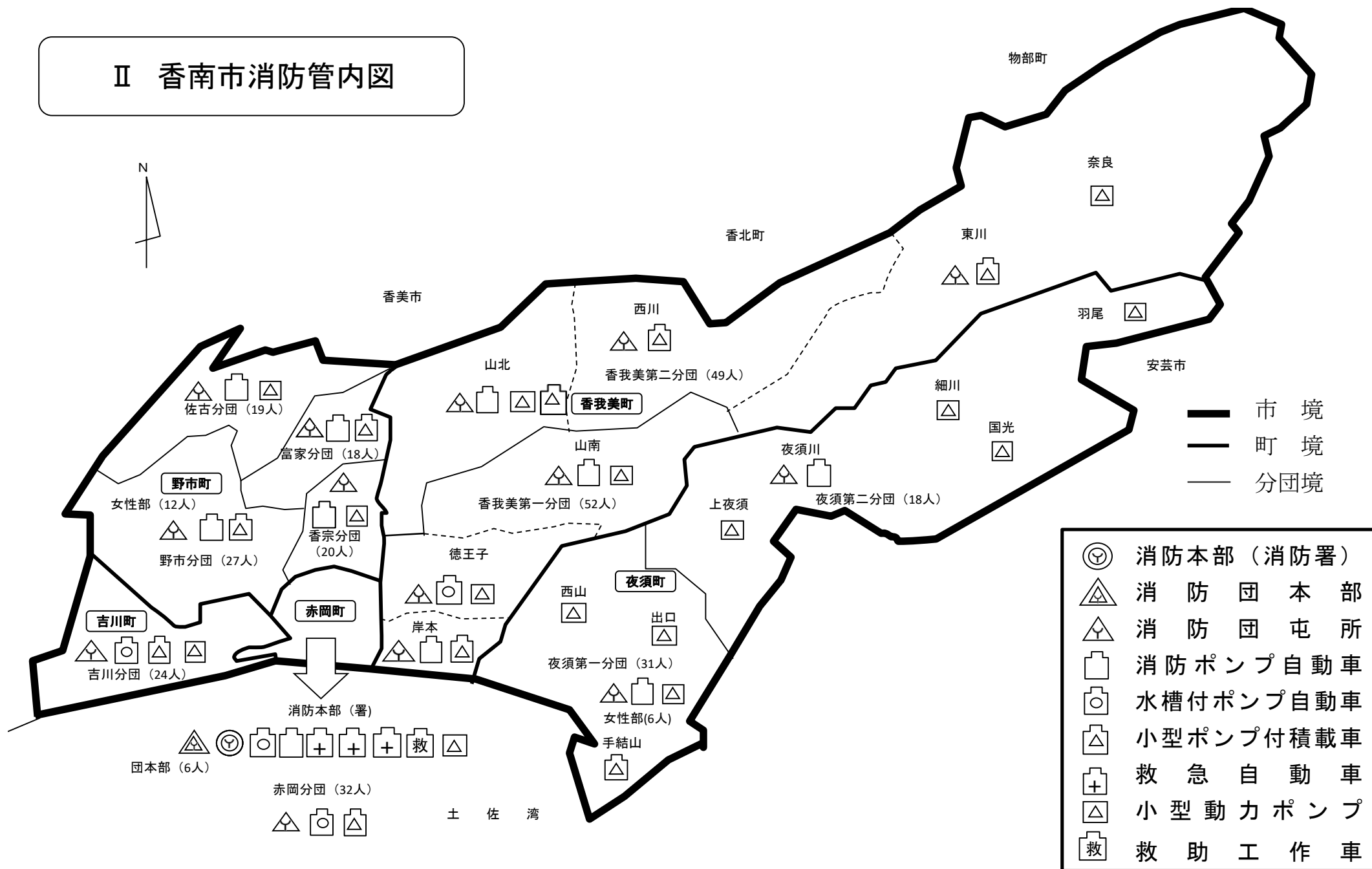
北緯 33°52'01"

東經 133°43'07"

高知県香南市赤岡町2032-2



Ⅱ 香南市消防管内図



Ⅲ 香南市防災行政無線設置位置図



IV 香南市消防救急デジタル無線

こうなんしょうぼう 2



ポンプ車

こうなんしょうぼうかはん 1



可搬型無線機

こうなんしょうぼう 1 1～2 5



携帯無線機

こうなんきゅうきゅう 1



救急 1 号車

こうなんしょうぼう 3



タンク車

基地局 (こうなんしょうぼう)



香南市消防本部・消防署

こうなんきゅうきゅう 2



救急 2 号車

こうなんしょうぼう 1



指揮車

こうなんきゅうきゅう 3



救急 3 号車

こうなんしょうぼう 6



指令車

こうなんきゅうこう 1



救助工作車

こうなんしえん 1



支援車

こうなんしょうぼう 4



資器材搬送車

総務



総 務

1. 香南市消防の沿革

高知県下で広域消防第1号として、昭和44年4月1日設立した香南消防組合の沿革は、次のとおりである。

香南地域の消防体制については、終戦直後の昭和23年10月、当時13ヶ町村の13ヶ消防団をもって香南消防連合会を結成した。

このときからすでに、広域的な消防業務を行ってきたが、昭和28年に広域行政を目途として町村合併促進法が公布され、以来各町村とも、国の施策に対応し、行政区画もつぎつぎと変化した。この広域行政の推進に基づき、本格的に広域消防行政を打ち出したのが昭和43年2月のことである。

同年2月15日に香南消防連合会が音頭をとり、まず5ヶ町村長、同議会議長、同消防主任の参集を求め、県消防防災課の指導のもとに、香南消防の現況について討議した結果、広域消防体制の必要性を確認し、今後さらに掘り下げた資料に基づいて、消防団長も交え広域消防について本格的な検討をすることにした。

以下、その経過は次のとおりである。

昭和43年

- | | |
|--------|---|
| 2月15日 | 5ヶ町村長・議会議長・消防主任は県消防防災課の指導のもとに、香南消防のあり方について検討した。 |
| 5月11日 | 香南13ヶ消防団の分団長以上の幹部の協議会を開催し、専門的立場より検討した結果、全会一致前進的な姿をもって進むこととし、先進地の視察を行うことになった。 |
| 5月30日 | 先進地視察（徳島県美馬町・半田町・貞光町3ヶ町消防組合）当日は県消防防災課の指導で視察したが、終了後現地で検討会を開き6月18日に正式に広域消防協議会を開くことにした。（参加者 5ヶ町村長・同議会議長・同消防主任・同消防団幹部） |
| 6月18日 | 香南地区広域消防協議会を開催（出席者 5ヶ町村長・議会議長・消防主任・消防団長・消防連合会幹部）県消防防災課長臨席のもとに会議をすすめ、全会一致で広域消防体制の実現を期することとし、正式に香南組合消防協議会を結成した。（構成各町村長・同議会議長・同助役・同消防主任・同消防団長及び消防連合会副会長の26名）さらにこの内部に専門委員会を置き、専ら財政的面を検討することにした。（構成 5ヶ町村助役・同消防主任・同消防団長・連合会副会長） |
| 7月 3日 | 専門委員会を開催（財政関係） |
| 9月 3日 | 専門委員会を開催（全体会議原案作成） |
| 11月 6日 | 香南組合消防協議会開催 |
| 11月20日 | 先進地視察（奈良県生駒消防署・岐阜県垂井町消防署） |
| 12月11日 | 香南組合消防協議会開催（約1ヶ年にわたる検討・協議の結果、この日の会議において香南消防組合設立を議決すると共に、各町村とも12月町村議会に組合設立を上程、議決することを申し合わせた。） |
- こうした経過に基づき12月町村議会には各町村共に上程され議決されたのである。

昭和44年	
1月27日	高知県知事に香南消防組合設立許可申請をする。
2月 3日	高知県知事より香南消防組合設立の許可あり。
4月 1日	香南消防組合消防本部発足 消防長 森田正道
4月 7日	同日付官報 政令第82号により政令指定を受ける。 (年末 庁舎建設、消防整備等の完了及び職員採用など諸般の準備完了)
昭和45年	
3月	香南消防署庁舎竣工
4月	香南消防署開署 消防長以下23名、消防ポンプ自動車1台、指令車1台により発足 消防用専用電話1、無線電話機(基地局1、移動局2)を新設した。
10月	夜須消防団第2分団夜須川部に小型動力ポンプ(B-3)を購入
"	赤岡消防団に小型動力ポンプ(B-2)を購入
11月	消防署に水槽付消防ポンプ自動車(A-2)を購入、移動局1を新設
"	野市消防団野市分団に消防ポンプ自動車(A-2)を購入
昭和46年	
3月	救急自動車(A1)を購入、移動局を新設、同時に香南消防署旗の寄贈を受ける。
"	吉川消防団にポンプ自動車(A-2)を購入
4月	消防職員7名新採用、消防長以下30名となる。救急業務を開始
9月	香我美消防団山南分団に小型動力ポンプ(B-2)を購入
10月	夜須消防団第1分団西山部に小型動力ポンプ(B-3)を購入
昭和47年	
4月	消防団員の定数を339人と改正する。
5月	超短波無線機(携帯)を1基購入
7月	夜須消防団に積載車を購入
9月	香我美消防団山北分団に小型動力ポンプ(B-2)を購入
10月	香我美消防団徳王子分団に消防ポンプ自動車(A-2)を購入
昭和48年	
3月	超短波無線機(携帯)を1基購入
"	香南消防署前に防火水槽(40㎡有蓋空地用)を新設
5月	消防署訓練場を新設(総工費3,271千円)
6月	高知県総合防災訓練を香南地区にて実施
"	野市消防団佐古分団に消防ポンプ自動車(A-2)を購入
昭和49年	
4月	消防団員の定数を334人と改正する。
"	消防署に指令車を購入
7月	香我美消防団西川分団及び東川分団に小型動力ポンプ(B-2)を購入
9月	赤岡消防団に消防ポンプ自動車(BS-I型)を購入
12月	基地局、移動局1号に県内共通波(168.29MHz)を組込
"	超短波無線機(携帯)を2基購入
昭和50年	
4月	消防団員の定数を332人と改正する。
5月	野市消防団野市分団に積載車を購入
昭和51年	
7月	野市消防団富家分団に消防ポンプ自動車(A-2)を購入
8月	消防署に無線パンザーマスト(20m)を新設
9月	香我美消防団西川分団に積載車を購入
11月	消防署車庫拡張工事完成
"	消防署に日本損害保険協会より消防ポンプ自動車(A-1)を、 同じく消防庁より救急車(2B)の寄贈を受ける。
12月	寄贈された救急車に移動局(10W)を新設

昭和52年	
3月	吉川村吉原に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
7月	香我美消防団岸本分団に小型動力ポンプ（B-3）を購入
8月	野市消防団有線遠隔指令装置を新設
10月	香我美消防団山南分団に消防ポンプ自動車（A-2）を購入
昭和53年	
4月	香我美消防団西川、東川分団に有線遠隔指令装置を新設 野市消防団佐古分団、西佐古にサイレン塔を新設
8月	野市町みどり野団地に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
10月	香我美消防団岸本分団に有線遠隔指令装置を新設
12月	赤岡消防団に積載車を購入
〃	香南消防署に仮眠室を建設（64.41m ² 、5,344千円）
昭和54年	
7月	吉川消防団に積載車を購入
8月	夜須消防団に小型動力ポンプ（B-3）を2台購入
9月	赤岡町川久保に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
〃	夜須町十ノ木に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
11月	野市町みどり野に防火水槽（36m ³ 有蓋空地用）を新設
12月	消防署に消防無線移動局を1基購入
昭和55年	
3月	野市町馬袋に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
〃	夜須町坪井に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
7月	香我美消防団山北分団に消防ポンプ自動車（A-2）を購入
〃	夜須消防団に小型動力ポンプ（B-3）を購入
〃	消防署に消防無線基地局（10W）1基、移動局を1基購入
〃	野市町西佐古に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
8月	消防署に日本消防協会より広報車の寄贈を受ける。
10月	吉川村吉原に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
12月	赤岡町28-1に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
〃	〃 325-1に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
昭和56年	
2月	香我美消防団東川分団に小型動力ポンプ積載車（B-3）を購入
〃	吉川消防団に小型動力ポンプ（B-3）を購入
4月	消防署に消防庁より救急車（2B）の寄贈を受ける。
8月	夜須消防団に小型動力ポンプ（B-3）を購入
9月	夜須町上夜須220に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
10月	野市消防団香宗分団に消防ポンプ自動車（BD-I型）を購入
〃	香我美消防団岸本分団に積載車を購入
〃	野市町東佐古に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
〃	赤岡町1428-33に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
〃	赤岡町二の丸8-1に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
昭和57年	
1月	消防団員の定数を328人と改正する。
〃	消防署消防無線移動局を1基購入
〃	吉川村388-1に防火水槽（40m ³ 有蓋空地用）を新設
4月	消防職員33名（3名増）に定数改正
7月	野市消防団野市分団に小型動力ポンプ（B-3）を購入
10月	消防署に水槽付ポンプ自動車（II型）を購入
〃	消防署に消防無線移動局を1基購入
〃	香我美消防団岸本分団に消防ポンプ自動車（BD-I型）を購入

10月	夜須消防団に消防ポンプ自動車（ＢＤ－Ⅰ型）を購入
12月	野市町東野に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
昭和58年	
3月	野市町上野に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
〃	夜須町坪井に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
〃	赤岡町本町に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
7月	香南消防署訓練場用地（面積１，９５０ｍ²）を買収する。 訓練場拡張に伴い訓練塔を建設する（構造 Ａ塔高さ１７ｍ、Ｂ塔１１ｍ）
12月	野市町東佐古に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
昭和59年	
1月	消防署に消防無線移動局を１基購入
2月	夜須町出口に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
3月	吉川村吉原に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
9月	夜須町細川に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
10月	野市町新宮に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
11月	香我美町徳王子に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
12月	消防署に高知県共済農協連合会より救急車（２Ｂ）の寄贈を受ける。
昭和60年	
3月	赤岡町鎮守２０７８－３に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
4月	消防職員３５名（２名増）に定数改正
10月	消防庁舎増改築工事完成 （建築延面積６７５．８２ｍ² 総工事費２６，７５０千円）
11月	香我美町岸本に防火水槽（４０ｍ³有蓋道路用）を新設
12月	野市町東野に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
昭和61年	
3月	消防署に消防無線移動局を１基購入
5月	消防署に指令車を購入
12月	吉川村吉原に防火水槽（４０ｍ³有蓋道路用）を新設
〃	赤岡町松ヶ瀬８－１に防火水槽（４０ｍ³有蓋道路用）を新設
昭和62年	
2月	香我美町岸本に防火水槽（４０ｍ³有蓋道路用）を新設
12月	野市消防団野市分団に消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型）を購入
〃	香我美消防団徳王子分団に消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型）を購入
〃	香我美町山北に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
昭和63年	
3月	消防指令装置完成、運用開始
〃	消防署に消防無線移動局を１基購入
5月	消防署に土佐香南ライオンズクラブより救急車の寄贈を受ける。
10月	香我美消防団東川分団に小型動力ポンプ（Ｂ－２）を購入
平成元年	
5月	香我美町上分に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
〃	香我美町岸本に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
〃	赤岡町４８７－１４に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
〃	吉川村１３２－４５に防火水槽（４０ｍ³有蓋空地用）を新設
9月	消防署に救助工作車（救急車を改造）を配置
12月	消防署に消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型）を購入
平成2年	
1月	吉川消防団に消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型）を購入
9月	消防署車庫新築
12月	野市消防団佐古分団に消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型）を購入
〃	赤岡消防団消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型）購入

12月	香我美消防団西川分団に小型動力ポンプ付積載車を購入
平成3年	
4月	消防職員 37 名（2 名増）に定数改正
11月	香我美町に防火水槽（40 m ³ 有蓋空地用）を2基（山南、山北）新設
〃	吉川村に防火水槽（40 m ³ 有蓋空地用1、道路用1）を2基新設
12月	赤岡町に防火水槽（40 m ³ 有蓋空地用）を新設
平成4年	
8月	消防署に広報車を購入
9月	消防署に県共済連より救急車（2B）の寄贈を受ける。
12月	野市消防団富家分団にポンプ車（CD-I 型）を購入
平成5年	
2月	香我美町山南に防火水槽（40 m ³ 有蓋空地用）を新設
〃	赤岡町に防火水槽（40 m ³ 有蓋道路用）を新設
3月	香我美消防団山南分団にポンプ車（CD-I 型）を購入
5月	香我美消防団東川分団に小型ポンプ（C-1）を購入
11月	消防署に消防無線移動局を1基購入
12月	赤岡町に防火水槽（40 m ³ 有蓋空地用）を新設
平成6年	
3月	吉川村に防火水槽（40 m ³ 有蓋道路用）を新設
4月	消防職員 39 名（2 名増）に定数改正
12月	香我美町奥西川峠に防火水槽（40 m ³ 有蓋空地用）を新設
平成7年	
1月	阪神・淡路大震災に職員 2 名を派遣
2月	消防署に救助工作車（I 型）を購入
〃	消防署に消防無線移動局を1基購入
〃	吉川消防団に小型動力ポンプ付積載車を購入
〃	吉川村吉原 1093-1 に防火水槽（40 m ³ 有蓋空地用）を新設
〃	赤岡町 205 に防火水槽（40 m ³ 有蓋空地用）を新設
10月	吉川村古川 689 に防火水槽（40 m ³ 有蓋空地用）を新設
平成8年	
2月	高知県消防防災航空隊へ1名出向する。
〃	香我美町岸本 708 に防火水槽（40 m ³ 有蓋空地用）を新設
3月	赤岡町 326-5 に（40 m ³ 有蓋空地用）を新設
4月	消防職員 40 名（1 名増）に定数改正
8月	野市消防団野市分団に小型ポンプ積載車を購入
12月	香我美消防団山北分団に消防ポンプ自動車（CD-I 型）を購入
平成9年	
1月	消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-A 型）を購入
〃	消防署に消防無線移動局を1基購入
3月	香我美消防団東川分団（舞川）に軽四輪積載車を購入
〃	赤岡町 1040-1 に防火水槽（40 m ³ 有蓋道路用）を新設
〃	吉川村古川 486-6 に防火水槽（40 m ³ 有蓋道路用）を新設
〃	吉川村古川 1036-1 に防火水槽（40 m ³ 有蓋道路用）を新設
9月	高度救助用資機材を購入
〃	画像探索機Ⅱ型（ファイバースコープ）を配備
〃	画像探索機Ⅱ型（プロアイ 750）を配備

11月	地中音響探知機を配備 画像探索機Ⅰ型を配備
〃	熱画像直視装置を配備
〃	夜間用暗視装置を配備
平成10年	
6月	消防署に人員搬送車を購入
10月	高度救命処置用資機材を購入 気道確保用資機材一式 半自動式除細動器一式 患者固定器具一式 人工呼吸器 輸液ポンプ
〃	消防署に消防無線移動局を1基購入
平成11年	
1月	消防署に高規格救急車を購入
5月	野市消防団香宗分団に消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を購入
7月	消防署に指令車を購入
12月	香我美消防団岸本分団に消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を購入
平成12年	
4月	消防団員の定数を314人に改正する。
9月	夜須消防団（手結山）に小型動力ポンプ（B－3）を購入
11月	夜須消防団第1分団に消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を購入
12月	香我美消防団東川分団に小型動力ポンプ付積載車を購入
平成13年	
4月	消防職員41名（1名増）に定数改正
9月	高知県西南豪雨災害に職員3名を派遣
平成14年	
3月	消防署に全国共済農業協同組合連合会高知県本部より救急車（2B）の寄贈を受ける。
平成15年	
4月	香我美消防団統合
平成16年	
10月	香我美消防団第1分団徳王子に水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－A型）を購入
12月	消防署に消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を購入
平成17年	
2月	夜須消防団に日本消防協会より防災広報車の寄贈を受ける。
5月	夜須消防団女性部発足
平成18年	
2月28日	香南5ヶ町村合併に伴い香南消防組合解散
3月1日	香南市消防本部・消防署発足 消防職員44名（3名増）に定数改正
〃	香南5ヶ町村合併に伴い消防団名称変更
10月	夜須消防団第2分団（上夜須）に小型動力ポンプ（B－2）を購入
平成19年	
3月	野市消防団野市分団に消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型）を購入
平成20年	
3月	野市消防団富家分団屯所新築移転
〃	野市町上岡2647－1に耐震性防火水槽（40㎡有蓋道路用）を新設
平成21年	
2月	香我美町岸本566－3に耐震性防火水槽（40㎡有蓋道路用）を新設

3月	吉川町吉原95（神楽島公園内）に耐震性防火水槽（40㎡有蓋道路用）を新設
〃	夜須町坪井（市道吉田・行間線南）に耐震性防火水槽（40㎡有蓋道路用）を新設
4月	野市消防団野市分団屯所新築移転
平成22年	
3月	香我美町旧庁舎跡地に耐震性防火水槽（40㎡有蓋空地用）を2基新設
〃	消防署に高規格救急自動車を購入（防衛省補助事業）
〃	消防署に日本自動車工業会より高規格救急自動車の寄贈を受ける。
〃	香我美消防団第1分団岸本に総務省消防庁より消防団救助資機材搭載型車両を無償貸与
〃	香我美消防団第2分団西川に小型動力ポンプ付積載車を購入
7月	赤岡町横町508-2（弁天通集会所前）に耐震性防火水槽（40㎡有蓋空地用）を新設
11月	消防庁舎建て替えのため旧赤岡支所庁舎へ一時移転する。
12月	旧消防庁舎解体工事
平成23年	
3月	東日本大震災に職員5名（緊急消防援助隊高知県大隊救助隊）を派遣
4月	新消防庁舎建築工事
5月	消防署に小型動力ポンプ（B-2）を購入
8月	消防署に香南式ショアリングシステムを購入
平成24年	
3月	新消防庁舎建築工事完成
〃	高機能消防指令システム整備
〃	新消防庁舎で業務開始
4月	新消防庁舎落成式
平成25年	
1月	消防署に総務省消防庁より緊急消防援助隊として支援車を無償貸与
〃	野市町西野（野市小学校北側駐車場内）に耐震性防火水槽（40㎡有蓋空地用）を新設
3月	夜須消防団第1分団に小型動力ポンプ付積載車を購入
平成26年	
3月	消防署に救助工作車（Ⅲ型）を購入
〃	消防署に画像探査機Ⅰ型及び地震警報器を購入
平成27年	
3月	消防署に消防救急デジタル無線機器一式を購入
〃	消防救急デジタル無線運用開始
〃	吉川消防団に水槽付き消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入
11月	消防署に水槽付きポンプ自動車を購入
12月	吉川町古川367-5・367-7に耐震性防火水槽（40㎡有蓋空地用）を新設
平成28年	
3月	赤岡消防団に水槽付き消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入
〃	夜須消防団第2分団に消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入
4月	香南市消防団野市女性部発足
〃	熊本地震に職員3名（緊急消防援助隊高知県大隊後方支援隊）を派遣
9月	香我美消防団第1分団徳王子に小型動力消防ポンプ（C-1）を購入
〃	夜須消防団第2分団細川に小型動力消防ポンプ（C-1）を購入
〃	香我美町山北1557-4に香我美消防団第2分団屯所新築移転 （鉄筋造平屋建・延面積248㎡）
平成29年	
1月	夜須町上夜須720-2に耐震性防火水槽（40㎡有蓋空地用）を新設
〃	赤岡町324-1に赤岡消防団屯所新築移転（RC2階建・延面積256㎡）
3月	野市消防団佐古分団に消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入
11月	夜須消防団第2分団国光に小型動力消防ポンプ（C-1）を購入
12月	一般社団法人日本損害保険協会より野市消防団富家分団に小型動力消防ポンプ付 軽消防自動車の寄贈を受ける。

平成30年

- 3月 野市消防団富家分団に消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入
- 〃 吉川町吉原375-1に吉川消防団屯所新築移転（RC2階建・延面積249㎡）
- 4月 消防職員49名（5名増）に定数改正
- 6月 消防署に無人航空機（ドローン）を2基購入
- 9月 野市消防団香宗分団に小型動力消防ポンプ（B-3）を購入
- 11月 香我美消防団第2分団山北に小型動力消防ポンプ（C-1）を購入

平成31年

- 2月 香我美町下分1789-1に耐震性防火水槽（40㎡有蓋空地用）を新設
- 〃 香我美町山北1557-2に耐震性防火水槽（40㎡有蓋空地用）を新設
- 4月 香南市各消防団を統合し、香南市消防団となる。
- 〃 消防団員の定数を315人に改正する。

令和元年

- 11月 夜須第1分団出口に小型動力消防ポンプ（C-1）を購入
- 〃 夜須第2分団羽尾に小型動力消防ポンプ（C-1）を購入
- 12月 消防署に高規格救急車を購入（空港・環境整備支援機構助成事業）

令和2年

- 3月 香我美第一分団山南に消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入（防衛省補助事業）
- 〃 野市分団に総務省消防庁より消防団救助資機材搭載型車両を無償貸与
- 10月 野市町西野市役所駐車場内に耐震性防火水槽（100㎡有蓋空地用）新設
- 〃 香我美消防団第2分団奈良に小型動力消防ポンプ（C-1）を購入
- 〃 夜須第1分団屯所に小型動力消防ポンプ（C-1）を購入

令和3年

- 2月 消防本部に半自動式除細動器（TEC-2603）を2台購入
- 3月 消防本部に指揮車（トヨタハイエース）を購入
- 〃 赤岡分団に資機材搭載型小型動力消防ポンプ付積載車を購入
- 〃 吉川分団に資機材搭載型小型動力消防ポンプ付積載車を購入
- 11月 佐古分団屯所に小型動力消防ポンプ（C-1）を購入

令和4年

- 2月 香我美第2分団山北に消防ポンプ自動車（CD-I型を）購入
- 〃 （空港・環境整備支援機構助成事業）

令和5年

- 2月 香我美第2分団山北に総務省消防庁より消防団救助資機材搭載型車両を無償貸与
- 〃 夜須町坪井 夜須認定こども園駐車場に耐震性貯水槽（100㎡有蓋空地用）新設
- 〃 消防署に高規格救急車を購入（防衛省補助事業）
- 3月 消防署に運搬車を購入

令和6年

- 3月 全国共済農業協同組合連合会 高知県本部より消防指令車（トヨタクラウン）の寄贈
- 〃 野市町東野363番地1に香宗分団屯所を新築移転
- 〃 （鉄骨2階建て・延べ面積245.05㎡）
- 〃 野市町香宗分団屯所に耐震性防火水槽（46㎡有蓋空地用）を新設
- 4月 消防職員52名（3名増）に定数改正
- 7月 香南市消防団機動重機部隊発足式
- 12月 香我美町徳王子2220-5に香我美第一分団屯所（徳王子）を新築移転
- 〃 新築（車庫：鉄骨1階建・延床面積187㎡）
- 〃 改修（詰所：木造1階建・延床面積136.63㎡）

令和7年

3月 香宗分団に消防ポンプ自動車（CD-I型を）購入

// （空港・環境整備支援機構助成事業）

5月 高機能消防指令システム更新

8月 夜須町夜須川1432-1に耐震性防火水槽（40m³有蓋空地用）を新設

12月 香我美消防団第2分団東川に小型動力ポンプ付積載車を購入

令和8年

2月 消防署に高規格救急車を購入 （空港・環境整備支援機構助成事業）

3月 香我美第1分団岸本に消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入

2. 予 算

(1) 一般会計予算と消防予算の推移

(単位：千円)

区 分 年 度 別	一 般 会 計 予 算	消 防 予 算	比 率 (%)
令和3年度	21,310,652	550,148	2.58
令和4年度	19,351,856	543,897	2.81
令和5年度	22,549,693	781,173	3.46
令和6年度	21,307,385	836,113	3.92
令和7年度	23,940,327	809,411	3.38

(2) 人口・世帯に対する消防費

区 分 年 度 別	人 口	世 帯 数	消防費負担額 (円)	
	(人)	(世帯)	1人あたり	1世帯あたり
令和3年度	33,093	15,155	16,624	36,301
令和4年度	33,025	15,255	16,469	35,654
令和5年度	33,001	15,459	23,671	50,532
令和6年度	32,706	15,519	25,565	53,877
令和7年度	32,414	15,522	24,971	52,146

※人口・世帯数は各年度4月1日現在

(3) 消防予算の内訳

(単位：千円)

区 分 年 度 別	常備消防費	常備消防施設費	非常備消防費	非常備消防施設費	水防・防災費	合 計
令和3年度	416,492	19,802	63,881	45,860	4,113	550,148
令和4年度	423,278	44,221	58,221	16,349	1,828	543,897
令和5年度	415,134	21,188	54,525	288,549	1,777	781,173
令和6年度	415,912	161,437	53,325	202,331	3,108	836,113
令和7年度	437,131	91,491	57,519	219,851	3,419	809,411

(4) 予算内訳

(単位：千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
常備消防費	人件費	377,510	378,334	399,095
	報償費	327	267	253
	旅費	1,556	1,935	1,762
	需用費	12,769	12,061	12,783
	役務費	5,303	5,010	4,878
	委託費	7,780	6,356	5,730
	使用料・賃借料	406	1,599	2,715
	負担金・補助金等	9,483	10,350	9,915
	小計	415,134	415,912	437,131
常備消防施設費	需用費	7,761	7,674	9,474
	役務費	2,286	2,634	2,437
	委託費	50	102,032	6,033
	使用料・賃借料	0	0	0
	工事請負費	0	42,033	19,760
	公有財産購入費	0	0	0
	備品購入費	6,791	2,754	49,478
	負担金・補助金等	4,000	4,000	4,000
	公課費	300	310	309
	その他	0	0	0
	小計	21,188	161,437	91,491
非常備消防費	報酬	37,582	36,409	37,533
	共済費	786	750	786
	旅費	1,027	1,284	2,179
	需用費	3,287	2,755	4,691
	役務費	760	472	407
	委託料	460	390	681
	使用料・賃借料	410	115	41
	負担金・補助金等	10,213	11,150	11,201
	小計	54,525	53,325	57,519
非常備消防施設費	需用費	3,805	3,321	3,951
	役務費	2,869	1,910	2,104
	委託費	14,100	10,494	35,069
	使用料・賃借料	0		
	工事請負費	230,739	184,880	164,200
	公有財産購入費	0		
	備品購入費	36,536	1,320	11,524
	補償補填及び賠償金			2,500
	公課費	500	406	503
	その他	0		
	小計	288,549	202,331	219,851
水防費		1,777	3,108	3,419
合計		781,173	836,113	809,411

※ 人件費は給与・手当・共済費等

3. 消防事務分掌

消防本部

○総務課

- (1) 消防の総合企画及び調整に関する事。
- (2) 消防予算の編成等財務に関する事。
- (3) 職員の人事及び給与に関する事。
- (4) 渉外に関する事。
- (5) 消防団に関する事。
- (6) その他他の課の所管に属さない事項に関する事。

総務係

- ① 消防総合企画及び調整に関する事。
- ② 消防予算及び経理に関する事。
- ③ 物品の調達及び保管管理に関する事。
- ④ 消防施設の営繕管理に関する事。
- ⑤ 公印の保管、文書の収発及び保存に関する事。
- ⑥ 条例、規則等に関する事。
- ⑦ 職員の人事及び管理に関する事。
- ⑧ 職員の給与及び手当に関する事。
- ⑨ 職員の福利厚生に関する事。
- ⑩ 渉外事務に関する事。
- ⑪ その他他の係に属さない事項に関する事。

消防団係

- ① 消防団員の手当及び報酬等に関する事。
- ② 消防団員の公務災害等補償に関する事。
- ③ 消防団員の共済事務に関する事。
- ④ 消防団員の服制に関する事。
- ⑤ 消防団員の台帳管理に関する事。
- ⑥ 消防団施設の営繕管理に関する事。
- ⑦ 水火災の予防鎮圧並びにその他災害の警戒及び防御に関する事。
- ⑧ 団員の訓練及び礼式に関する事。
- ⑨ 消防団員の叙位、叙勲及び表彰に関する事。
- ⑩ 消防関係団体及び防災機関に関する事。
- ⑪ 消防団の統計に関する事。
- ⑫ その他、消防団事務に関する事。

○予防課

- (1) 予防査察に関する事。
- (2) 火災予防対策及び火災予防広報に関する事。
- (3) 防火対象物及び防火管理に関する事。
- (4) 消防用設備に関する事。
- (5) 建築同意に関する事。
- (6) 危険物に関する事。
- (7) 火災等の原因及び調査に関する事。
- (8) 防災情報通信管理システムの構築に関する事。
- (9) その他、予防事務に関する事。

予防係

- ① 予防査察に関する事。
- ② 火災予防対策及び火災予防広報に関する事。
- ③ 防火思想の普及啓発に関する事。
- ④ 香南市火災予防条例（平成18年香南市条例第206号）の規定に基づく指導及び取締りに関する事。
- ⑤ 防火対象物の使用開始届に関する事。
- ⑥ 防火管理者の指導及び育成に関する事。
- ⑦ 消防用設備等の指導及び取締りに関する事。
- ⑧ 建築確認申請の同意事務に関する事。
- ⑨ 防火防災組織の結成及び指導育成に関する事。
- ⑩ 不法建築物の指導取締りに関する事。
- ⑪ 各種催し物の届出に関する事。
- ⑫ その他予防関係事務に関する事。

危険物係

- ① 危険物施設の設置、許可、届出及び検査に関する事。
- ② 危険物の貯蔵、取扱いの指導及び取締りに関する事。
- ③ 少量危険物、指定可燃物等に関する事。
- ④ 危険物取扱者及び保安監督者の指導に関する事。
- ⑤ 火災その他災害の原因調査及び損害に関する事。
- ⑥ 被災証明に関する事。
- ⑦ 火災概況報告等に関する事。
- ⑧ 予防、火災統計に関する事。
- ⑨ その他危険物事務に関する事。

○警防課

- (1) 警防計画に関する事。
- (2) 消防車両、機械器具及び消防水利に関する事。
- (3) 土地開発同意に関する事。
- (4) 消防通信に関する事。
- (5) 各種災害の警戒及び防御に関する事。
- (6) 消防相互応援協定に関する事。
- (7) その他、警防事務に関する事。

警防係 1 係・警防 2 係・警防 3 係

- ① 消防計画、その他水防、防災等各種計画に関する事。
- ② 叙位、叙勲及び表彰に関する事。
- ③ 消防職団員の教育及び訓練に関する事。
- ④ 消防職団員の安全管理に関する事。
- ⑤ 消防相互応援協定及び緊急消防援助隊に関する事。
- ⑥ 消防関係団体及び機関に関する事。
- ⑦ 開発行為の事前協議に関する事。
- ⑧ 消防通信施設の運用管理に関する事。
- ⑨ 警報の発令及び解除その他消防に係る気象に関する事。
- ⑩ 警防統計に関する事。
- ⑪ その他警防事務に関する事。

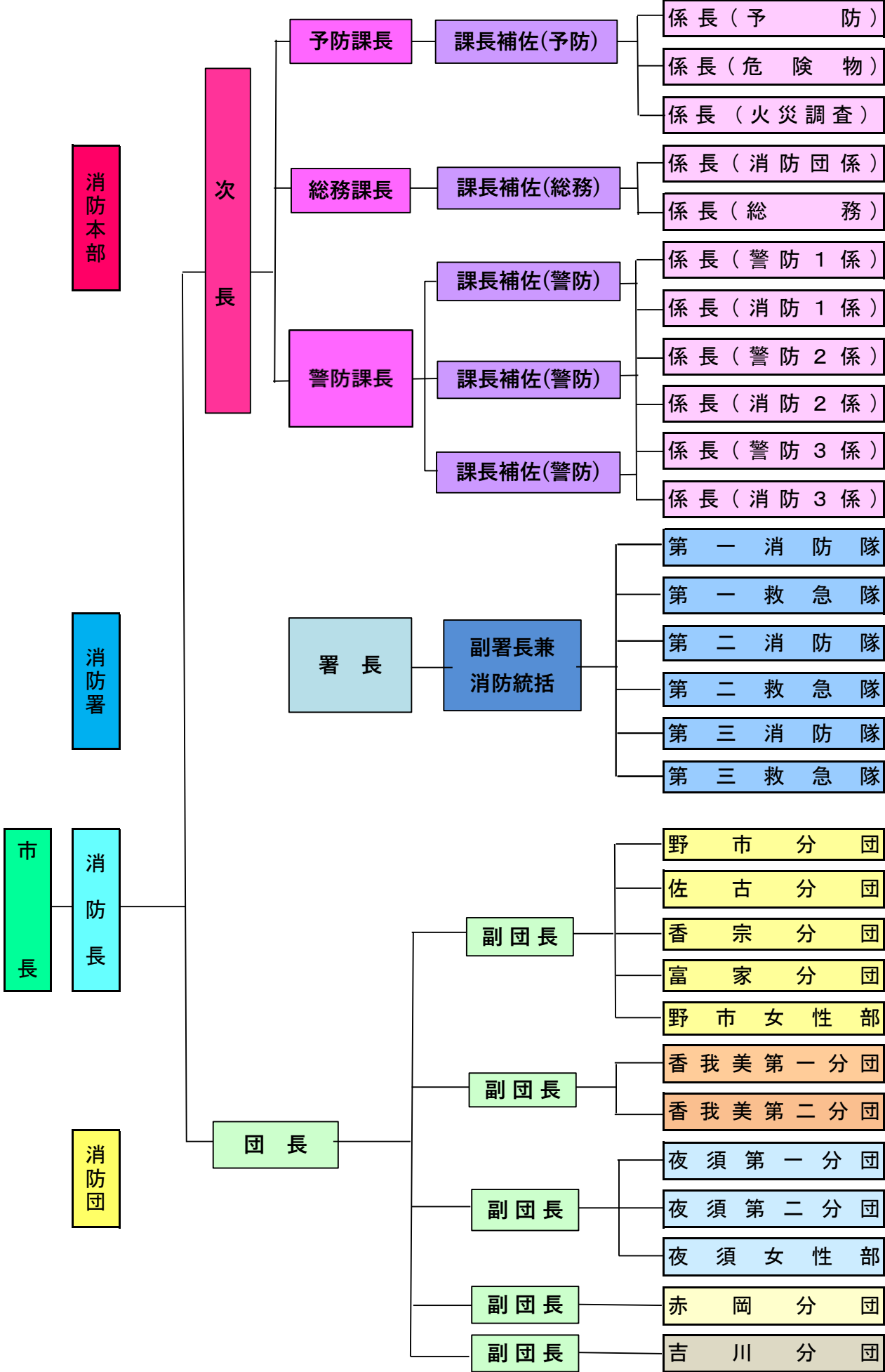
消防 1 係・消防 2 係・消防 3 係

- ① 各種災害の警戒防御に関する事。
- ② 消防、救急及び救助業務に関する事。
- ③ 消防隊、救急隊、救助隊及び消防団の運用に関する事。
- ④ 救急医療体制に関する事。
- ⑤ 応急手当の普及啓発に関する事。
- ⑥ 搬送証明に関する事。
- ⑦ 消防地理及び水利に関する事。
- ⑧ 消防用車両、機械器具及び資機材の維持管理に関する事。
- ⑨ 救急救助統計に関する事。
- ⑩ その他消防関係事務に関する事。

消防署

- (1) 水火災の予防鎮圧並びにその他災害の警戒及び防御に関する事。
- (2) 署の庶務及び施設管理に関する事。
- (3) 消防用機械器具の維持管理及び点検整備に関する事。
- (4) 消防職団員の訓練及び礼式に関する事。
- (5) 職員の服務及び規律に関する事。
- (6) 予防査察、防火指導及び取締りに関する事。
- (7) 各種届出等の事務処理に関する事。
- (8) 警報の発令及び解除に関する事。
- (9) 地水利の点検、施設の維持管理に関する事。
- (10) 消防通信及び受付勤務に関する事。
- (11) 統計事務及び各種証明に関する事。
- (12) 防火思想及び応急手当の普及啓発に関する事。
- (13) 救急救助業務に関する事。
- (14) 消防相互応援協定及び緊急消防援助隊の実施に関する事。
- (15) その他消防関係事項

4. 消 防 機 構



5. 消防庁舎等の現況

区分 室別		床 面 積	建 築 面 積	敷 地 面 積 1	建築物構造
1 階	エントランスロビー 多目的トイレ 出動準備室 洗濯・乾燥・シャワー室 消毒室 救急・予防・警防機材倉庫 ミーティングルーム 車庫・その他	705.54 m ²	847.29 m ²	2,783.36 (3,007.45) m ²	鉄骨造5階 +PH1階
	2 階	206.00 m ²			
	3 階	728.33 m ²			
	4 階	728.33 m ²			
	5 階・ PH階	399.25 m ²			
訓 練 設	合 計	2,767.45 m ²			鉄骨造 3階建
	訓練棟 1 訓練棟 2	165.00 m ² 75.00 m ²			
ロープブリッジ渡り 引き揚げ救助 ほふく救 障害突 はしご・ロープ登坂 斜めブリッジ救助		濃煙 火災 瓦屋 ス	検 索 ・ ポ ン プ 救 放 水 ク	救 車 操 法 訓 練 一 体 験	

6. 消防職員配置状況											
令和8年3月31日 現在											
係別		階級別	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計	
消防	消防長		1							1	
	次長			1						1	
消防本部	総務課	総務課長（次長兼務）		(1)						(1)	
		総務課長補佐		1						1	
		総務係	係長			1					1
			係				3				3
		団	係長			1					1
			係							1	1
消防本部	予防課	予防課長		1						1	
		予防課長補佐		1						1	
		予防係	係長			1					1
			係				2	1			3
		危険物係	係長			1					1
			係					1	1		2
	調査係	係長			1					1	
		係						2		2	
	消防本部	警防課	警防課長		1						1
			警防課長補佐		3						3
警防1係			係長			1					1
			係				1		2		3
警防2係			係長			1					1
			係				1		2		3
警防3係			係長			1					1
			係				1		2		3
消防1係			係長			1					1
			係						3		3
消防本部	課	消防2係	係長			1				1	
			係				1		2		3
		消防3係	係長			1					1
			係					1	1		2
高知県消防防災航空センター派遣					1				1		
市防災対策課出向				1					1		
消防学校初任科入校											
計			1	8			3		1	50	
消防署	消防署	署長		1						1	
		副署長兼消防統括		1						1	
		消防隊長		3						3	
		消防副隊長			6					6	
		救助隊長			(3)					(3)	
		警防分隊長			3	3				6	
		警防副分隊長				5				5	
		警防係					2	15		17	
救急隊長				(3)					(3)		
計				5	9	8	2	15		39	

注 () は兼務

7. 消防職員年齢調									令和8年3月31日 現在	
階級別 年齢別	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員	計		
18歳以上～20歳未満						1		1		
20 " ～25 "						9		9		
25 " ～30 "					2	4		6		
30 " ～35 "				3	1	1		5		
35 " ～40 "				6			1	7		
40 " ～45 "			3	1				4		
45 " ～50 "		3	6					9		
50 " ～55 "		4	3					7		
55 歳 以 上	1	1						2		
合 計	1	8	12	10	3	15	1	50		
平 均 年 齢	36.3									

平均年齢は小数点第二位を四捨五入

8. 歴代消防長

令和8年3月31日現在

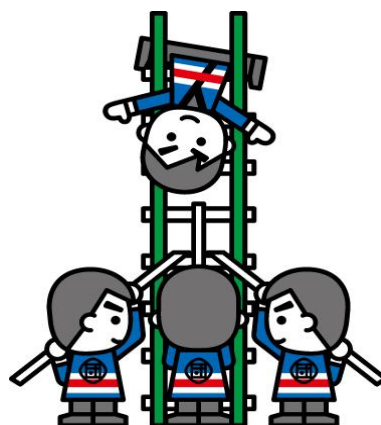
年 代	氏 名	在 職 期 間			在職年数
初 代	森 田 正 道	自	昭 和 44 年 04 月 01 日		6 年 1 カ月
		至	昭 和 50 年 04 月 30 日		
2 代	木 下 光 明	自	昭 和 50 年 05 月 15 日		3 年 1 1 ヶ月
		至	昭 和 54 年 03 月 31 日		
3 代	西 山 勝	自	昭 和 54 年 04 月 01 日		1 年
		至	昭 和 55 年 03 月 31 日		
4 代	国 光 通 男	自	昭 和 55 年 04 月 01 日		6 年
		至	昭 和 61 年 03 月 31 日		
5 代	西 川 政 弘	自	昭 和 61 年 04 月 01 日		8 年
		至	平 成 06 年 03 月 31 日		
6 代	寺 内 晋 洋	自	平 成 06 年 04 月 01 日		6 年
		至	平 成 12 年 03 月 31 日		
7 代	光明院 正 臣	自	平 成 12 年 04 月 01 日		7 年
		至	平 成 19 年 03 月 31 日		
8 代	岡 崎 勉	自	平 成 19 年 04 月 01 日		1 0 年
		至	平 成 29 年 03 月 31 日		
9 代	山 崎 良 満	自	平 成 29 年 04 月 01 日		6 年
		至	令 和 5 年 03 月 31 日		
10 代	恒 光 博 篤	自	令 和 5 年 04 月 01 日		2 年
		至	令 和 7 年 03 月 31 日		
11 代	藤 田 博 三	自	令 和 7 年 04 月 01 日		
		至	現 在 に 至 る		

9. 消防職員特殊技能資格取得調

令和8年3月31日現在

資格種別	階級別	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他の 職員	計
大 型 自 動 車 1 種		1	6	12	9	2	1		31
普 通 自 動 車 1 1 t 未 満							1		1
普 通 自 動 車 8 t 未 満			2						2
普 通 自 動 車 7.5t 未 満							4		4
普 通 自 動 車 5 t 未 満					1	1	1	1	4
普 通 自 動 車 3.5t 未 満							8		8
普 通 自 動 二 輪			2		5	1	2		10
大 型 自 動 二 輪			1	2	1		3		7
危 険 物 取 扱 者 (乙 1)				3					3
危 険 物 取 扱 者 (乙 3)			1	2	1				4
危 険 物 取 扱 者 (乙 4)		1	7	10	10	1	9		38
危 険 物 取 扱 者 (乙 5)			1	1					2
危 険 物 取 扱 者 (丙)			1	3		1			5
特 殊 無 線 技 士			5	12	10	3	15		45
消 防 設 備 士 (乙 4)				1	1				2
消 防 設 備 士 (乙 5)			1						1
消 防 設 備 士 (乙 6)			1	1			1		3
衛 生 管 理 者 (第 1 種)				3					3
予 防 技 術 者 (設 備)			1	3					4
予 防 技 術 者 (査 察)			1	3	2	1			7
予 防 技 術 者 (危 険 物)			1	2	1				4
救 急 II 課 程		1	6						7
救 急 標 準 課 程			2	12	10	3	15		42
救 急 救 命 士		1	4	7	6	1	1		20
救 急 救 命 士 (挿 管)		1	3	6	5		1		16
救 急 救 命 士 (薬 剤)		1	3	7	6	1	1		19
救 急 救 命 士 (処 置 拡 大)		1	3	7	6	1	1		19
玉 掛 け		1	6	12	10	3	13		45
小 型 ク レ ー ン		1	6	12	10	3	13		45

消防団



消 防 団

1. 消防団編成表

令和8年3月31日 現在

分団	階級別	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	定員
団本部		1	5	0	0	0	0	0	6	6
野市分団				1	1	1	4	10	17	25
佐古分団				1	1	1	5	10	18	19
香宗分団				1	1	1	4	7	14	20
富家分団				1	1	1	2	4	9	16
野市女性部						1	1	14	16	20
香我美第1分団				1	2	3	10	22	38	50
香我美第2分団				1	2	2	13	20	38	47
夜須第1分団				1	1	3	6	16	27	32
夜須第2分団				1	1	2	4	3	11	18
夜須女性部						1		2	3	6
赤岡分団				1	1	3	6	12	23	32
吉川分団				1	1	2	6	7	17	24
計		1	5	10	12	21	61	127	237	315

2. 消防団員勤務年数調

令和8年3月31日 現在

年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
香南市	50人	33人	37人	42人	30人	21人	24人	237人

3. 消防団員年齢調

令和8年3月31日 現在

年数	18歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	計
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	以上	
	20歳未満	25歳未満	30歳未満	35歳未満	40歳未満	45歳未満	50歳未満	55歳未満	60歳未満		
香南市	0人	9人	11人	25人	33人	33人	52人	36人	20人	18人	237人
平均年齢 44歳											

4. 消防団員報酬支給状況

令和8年3月31日現在

報 酬 種 別	単 位	金 額	支 給 対 象	支 給 方 法
団 長 報 酬	年	84,800 円	団 長	10月、4月支給
副 団 長 報 酬	"	76,600 円	副 団 長	"
分 団 長 報 酬	"	64,500 円	分 団 長	"
副 分 団 長 報 酬	"	57,000 円	副 分 団 長	"
部 長 報 酬	"	49,500 円	部 長	"
班 長 報 酬	"	45,500 円	班 長	"
団 員 報 酬	"	44,500 円	団 員	"
機 関 員 手 当	"	126,000 円	消防ポンプ自動車1台につき	3ヵ月毎支給
"	"	111,000 円	小型動力ポンプ付積載車1台につき	"
"	"	87,000 円	小型動力ポンプ1台につき	"
"	"	42,000 円	夜須消防団広報車	"
災 害 手 当	1回	8,000 円	団 長 ～ 団 員	2ヵ月毎支給
警 戒 手 当	"	5,600 円	"	"
訓 練 手 当	"	5,600 円	"	"
会 議 手 当	"	5,600 円	"	"

5. 分団別消防学校入校調

令和7年度分

分団 \ 区分	団 員 数	普 通 教 育	幹 部 教 育	消 防 大 学	計
団 本 部	6				
野 市 分 団	17				
佐 古 分 団	18				
香 宗 分 団	14	2			2
富 家 分 団	9	3			3
女 性 部	16		2		2
香 我 美 第 1 分 団	38	6			6
香 我 美 第 2 分 団	38				
夜 須 第 1 分 団	27	2			2
夜 須 第 2 分 団	11		1		1
女 性 部	3				
赤 岡 分 団	23		9		9
吉 川 分 団	17				
計	237	13	12		25

6. 消防団の出動状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

町名		種別	計	火 災	風 水 害	演習訓練	広報指導	警防調査	特別警戒	捜 索	そ の 他
野 市	出 動 回 数		201	3	0	12	21	5	18	0	142
	出 動 延 人 員		1,676	92	0	198	110	52	242	0	982
香我美	出 動 回 数		161	2	0	11	3	10	15	4	116
	出 動 延 人 員		1,398	16	0	130	13	115	241	118	765
夜 須	出 動 回 数		80	1	0	6	2	1	4	2	64
	出 動 延 人 員		543	23	0	86	11	20	56	34	313
赤 岡	出 動 回 数		51	1	0	5	6	0	6	0	33
	出 動 延 人 員		379	14	0	48	22	0	95	0	200
吉 川	出 動 回 数		50	1	0	3	12	1	4	0	29
	出 動 延 人 員		286	10	0	31	54	13	47	0	131
計	出 動 回 数		543	8	0	37	44	17	47	6	384
	出 動 延 人 員		4,282	155	0	493	210	200	681	152	2,391

7. 歴代消防団長

(1) 野市消防団長

年 代	氏 名	在 職 期 間	在職年数
初 代	公 文 祥 泰	自 昭 和 30 年 01 月 01 日 至 昭 和 39 年 03 月 31 日	9 年 3 月
2 代	横 田 一 男	自 昭 和 39 年 04 月 01 日 至 昭 和 42 年 01 月 05 日	2. 9
3 代	岡 本 竹四郎	自 昭 和 42 年 01 月 06 日 至 昭 和 59 年 06 月 15 日	17. 5
4 代	岡 田 精 一	自 昭 和 59 年 07 月 05 日 至 平 成 元 年 07 月 04 日	5. 0
5 代	安 岡 稔 夫	自 平 成 元 年 07 月 05 日 至 平 成 02 年 10 月 01 日	1. 2
6 代	岡 崎 一 雄	自 平 成 02 年 10 月 02 日 至 平 成 06 年 10 月 01 日	4. 0
7 代	別 役 久 徳	自 平 成 06 年 10 月 02 日 至 平 成 10 年 11 月 30 日	4. 2
8 代	楠 瀬 隆 一	自 平 成 10 年 12 月 01 日 至 平 成 14 年 11 月 30 日	4. 0
9 代	宮 本 慶 澄	自 平 成 14 年 12 月 01 日 至 平 成 31 年 03 月 31 日	16. 4

(2) 香我美消防団長

年 代	氏 名	在 職 期 間	在職年数
初 代	宇 田 為 吉	自 昭 和 30 年 04 月 01 日 至 昭 和 39 年 05 月 31 日	9 年 2 月
2 代	中 村 稔	自 昭 和 39 年 06 月 01 日 至 昭 和 56 年 06 月 30 日	17. 1
3 代	石 原 信 雄	自 昭 和 56 年 07 月 01 日 至 昭 和 62 年 03 月 31 日	5. 9
4 代	横 田 康 宏	自 昭 和 62 年 04 月 01 日 至 平 成 07 年 03 月 31 日	8. 0
5 代	黒 岩 源	自 平 成 07 年 04 月 01 日 至 平 成 11 年 03 月 31 日	4. 0
6 代	川 崎 稔	自 平 成 11 年 04 月 01 日 至 平 成 15 年 03 月 31 日	4. 0
7 代	近 森 一 夫	自 平 成 15 年 04 月 01 日 至 平 成 19 年 03 月 31 日	4. 0
8 代	別 役 伸 二 郎	自 平 成 19 年 04 月 01 日 至 平 成 27 年 05 月 31 日	8. 1
9 代	西 内 康 浩	自 平 成 27 年 06 月 01 日 至 平 成 31 年 03 月 31 日	3. 10

(3) 夜須消防団長

年 代	氏 名	在 職 期 間	在職年数
初 代	高 橋 勇 城	自 昭 和 22 年 03 月 01 日 至 昭 和 23 年 08 月 10 日	1 年 2 月
2 代	戸 島 五 郎	自 昭 和 23 年 08 月 11 日 至 昭 和 24 年 10 月 22 日	1. 3
3 代	沢 谷 寿	自 昭 和 24 年 10 月 23 日 至 昭 和 27 年 04 月 19 日	2. 6
4 代	高 橋 鎚 亀	自 昭 和 27 年 04 月 20 日 至 昭 和 51 年 05 月 15 日	24. 2
5 代	谷 内 正 明	自 昭 和 51 年 05 月 16 日 至 昭 和 61 年 05 月 15 日	10. 0
6 代	森 岡 龍 助	自 昭 和 61 年 05 月 16 日 至 平 成 02 年 05 月 15 日	4. 0
7 代	松 崎 敏 郎	自 平 成 02 年 05 月 16 日 至 平 成 06 年 05 月 15 日	4. 0
8 代	小 松 守	自 平 成 06 年 05 月 16 日 至 平 成 10 年 05 月 25 日	4. 0
9 代	永 野 勉	自 平 成 10 年 05 月 26 日 至 平 成 19 年 05 月 24 日	8. 11
10 代	田 村 章	自 平 成 19 年 05 月 25 日 至 平 成 24 年 05 月 12 日	5. 0
11 代	横 田 榮 介	自 平 成 24 年 05 月 13 日 至 平 成 31 年 03 月 31 日	6. 10

(4) 赤岡消防団長

年 代	氏 名	在 職 期 間	在職年数
初 代	門 脇 覚	自 昭 和 22 年 10 月 15 日 至 昭 和 31 年 02 月 22 日	8 年 5 月
2 代	西 岡 正 美	自 昭 和 31 年 02 月 23 日 至 昭 和 34 年 02 月 22 日	3. 0
3 代	浜 口 茂 一	自 昭 和 34 年 02 月 23 日 至 昭 和 38 年 05 月 19 日	4. 3
4 代	寺 内 栄	自 昭 和 38 年 05 月 20 日 至 昭 和 47 年 10 月 31 日	9. 5
5 代	川久保 陽 太	自 昭 和 47 年 11 月 01 日 至 昭 和 60 年 03 月 31 日	12. 5
6 代	西 浜 岩 男	自 昭 和 60 年 04 月 01 日 至 昭 和 62 年 05 月 10 日	2. 1
7 代	森 田 訓 行	自 昭 和 62 年 05 月 11 日 至 平 成 03 年 05 月 10 日	4. 0
8 代	寺 田 三 郎	自 平 成 03 年 05 月 11 日 至 平 成 05 年 10 月 12 日	2. 5
9 代	久 武 恵 一	自 平 成 05 年 10 月 13 日 至 平 成 09 年 10 月 12 日	4. 0
10代	西 岡 正 弘	自 平 成 09 年 10 月 13 日 至 平 成 13 年 10 月 12 日	4. 0
11代	西 村 敏 彦	自 平 成 13 年 10 月 13 日 至 平 成 15 年 11 月 30 日	2. 1
12代	山 下 壽 雄	自 平 成 15 年 12 月 01 日 至 平 成 17 年 03 月 31 日	1. 4
13代	久 保 壽 男	自 平 成 17 年 04 月 01 日 至 平 成 31 年 03 月 31 日	14. 0

(5) 吉川消防団長

年 代	氏 名	在 職 期 間	在職年数
初 代	横 山 恒 久	自 昭 和 18 年 04 月 01 日 至 昭 和 32 年 02 月 06 日	13 年 10 月
2 代	山 岡 浪 喜	自 昭 和 32 年 02 月 07 日 至 昭 和 34 年 04 月 01 日	2. 2
3 代	山 崎 常 義	自 昭 和 34 年 04 月 02 日 至 昭 和 39 年 07 月 02 日	5. 3
4 代	沢 田 勲	自 昭 和 39 年 07 月 03 日 至 昭 和 54 年 05 月 22 日	14. 11
5 代	中 元 京 馬	自 昭 和 54 年 05 月 23 日 至 昭 和 62 年 05 月 24 日	8. 0
6 代	西 内 邦 彦	自 昭 和 62 年 05 月 25 日 至 平 成 03 年 05 月 13 日	4. 0
7 代	甲 藤 光 彦	自 平 成 03 年 05 月 14 日 至 平 成 11 年 05 月 31 日	8. 0
8 代	中 元 則 夫	自 平 成 11 年 06 月 01 日 至 平 成 31 年 03 月 31 日	19. 10

(6) 香南市消防団長

令和8年3月31日現在

年 代	氏 名	在 職 期 間	在職年数
初 代	宮 本 慶 澄	自 平 成 31 年 04 月 01 日 至 令 和 02 年 03 月 31 日	1 年 0 月
2 代	西 内 康 浩	自 令 和 02 年 04 月 01 日 至 現 在 に 至 る	6 年 0 月

警 防



警 防

1. 消防機械配置状況

消防署

(令和8年3月31日現在)

種 別	計
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	1
消 防 ポ ン プ 自 動 車	1
救 急 車	3
救 助 工 作 車	1
指 令 車	1
指 揮 車	1
人 員 搬 送 車	1
支 援 車	1
資 器 材 搬 送 車	1
小 型 ポ ン プ	1
合 計	12

消防団

分団別	種 別	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	消 防 ポ ン プ 自 動 車	小 型 動 力 ポ ン プ	積 載 車	計
野 市 分 団			1	1	1	3
佐 古 分 団			1	1		2
香 宗 分 団			1	1		2
富 家 分 団			1	1	1	3
香我美第1分団 岸本			1	1		2
香我美第1分団 徳王子		1		1	1	3
香我美第1分団 山南			1	1		2
香我美第2分団 山北			1	1	1	3
香我美第2分団 西川				1	1	2
香我美第2分団 東川				2	1	3
夜 須 第 1 分 団			1	4	1	6
夜 須 第 2 分 団			1	4		5
赤 岡 分 団		1		1	1	3
吉 川 分 団		1		2	1	4
合 計		3	9	22	9	43

2. 消防機械種別表

(1) 消防ポンプ自動車等種別表 (24台)

(令和8年3月31日現在)

区 分 所 属		種 別	級別	年 式	車 名	ポ ン プ		馬力数	購入年月
						製作所	種 類		
消 防 署		水 槽 付 ポ ン プ 車	A 2	2015	日野	モリタ	2 段 バ ラ ン ス タ ー ビ ン	220	H 27年11月
		普通ポンプ車	〃	2004	いすゞ	モリタ	高 圧 2 段バ ラ ン ス タ ー ビ ン	130	H 16年12月
		指 令 車	普 通	2024	トヨタ	—	—	135	R 06年03月
		高規格救急車	救急車	2026	トヨタ	—	—	111	R 08年02月
		高規格救急車	〃	2019	トヨタ	—	—	111	R 01年12月
		高規格救急車	〃	2023	ニッサン	—	—	147	R 05年02月
		指 揮 車	普 通	2020	トヨタ	—	—	111	R 03年03月
		資器材搬送車	軽四輪	2023	スズキ	—	—	50	R 05年03月
		人 員 搬 送 車	ワゴン	1998	トヨタ	—	—	130	H 10年06月
		救 助 工 作 車	大 型	2014	日野	—	—	220	H 26年03月
		支 援 車	—	2013	三菱	—	—	110	H 25年01月
消 防 団	野 市 分 団	普通ポンプ車	A 2	2007	三菱	GM いちはら	高圧2段 バ ラ ン ス タ ー ビ ン	140	H 19年04月
	佐 古 分 団	〃	〃	2017	日野	GM いちはら	2 段 バ ラ ン ス タ ー ビ ン	150	H 29年03月
	香 宗 分 団	〃	〃	2025	いすゞ	GM いちはら	高圧3段 ポンプ	175	R 07年03月
	富 家 分 団	〃	〃	2018	トヨタ	GM いちはら	2 段 バ ラ ン ス タ ー ビ ン	150	H 30年02月
	香我美第1分団 岸 本	〃	〃	2026	いすゞ	小川	高圧2段 バ ラ ン ス タ ー ビ ン	150	R 08年03月
	香我美第1分団 徳 王 子	水 槽 付 ポ ン プ 車	〃	2004	日野	モリタ	高圧2段 バ ラ ン ス タ ー ビ ン	220	H 16年10月
	香我美第1分団 山 南	普通ポンプ車	〃	2019	日野	モリタ	2 段 バ ラ ン ス タ ー ビ ン	150	R 02年01月
	香我美第2分団 山 北	〃	〃	2021	いすゞ	モリタ	1 段 ボ リ ュ ー ト	150	R 04年02月
	夜須第1分団	〃	〃	2000	三菱	日機	〃	140	H 12年11月
	夜須第2分団	〃	〃	2016	日野	モリタ	2 段 バ ラ ン ス タ ー ビ ン	150	H 28年03月
	夜須第1分団	広 報 車	ワゴン	2005	ニッサン	—	—	150	H 17年02月
	赤 岡 分 団	水 槽 付 ポ ン プ 車	A 2	2016	トヨタ	日機	1 段 ボ リ ュ ー ト	150	H 28年03月
	吉 川 分 団	〃	〃	2015	トヨタ	日機	1 段 ボ リ ュ ー ト	150	H 27年03月

(2) 小型動力ポンプ種別表(23台)

(令和8年3月31日現在)

所 属		区 分	名称級別	年 式	製造所	出力(kw)	購入年月
消 防 署		消 防 署	芝 浦 B - 2	2011	芝浦機械	46.0	H23年05月
消 防 団		野 市 分 団	トーハツ B - 2	2019	トーハツ(株)	22.0	R02年02月
		佐 古 分 団	芝 浦 C - 1	2021	シバウラ	8.6	R03年12月
		香 宗 分 団	芝 浦 B - 3	2018	シバウラ	32.0	H30年09月
		富 家 分 団	トーハツ B - 2	2017	トーハツ(株)	22.0	H29年12月
		香我美第1分団 岸 本	芝 浦 C - 1	2015	シバウラ	8.6	H28年09月
		香我美第1分団 徳王子	芝 浦 B - 2	2010	芝浦機械	46.0	H22年03月
		香我美第1分団 山 南	トーハツ C - 1	2019	トーハツ(株)	8.6	R02年01月
		香我美第2分団 山 北	トーハツ C - 1	2018	トーハツ(株)	8.6	H30年11月
		香我美第2分団 西 川	芝 浦 B - 2	2010	芝浦機械	46.0	H22年03月
		香我美第2分団 東 川	芝 浦 B - 2	2000	芝浦機械	44.1	H12年12月
		香我美第2分団 東 川	芝 浦 C - 1	2020	シバウラ	8.6	R02年10月
		夜 須 第 1 分 団	トーハツ C - 1	2020	トーハツ(株)	8.6	R02年10月
		夜 須 第 1 分 団 手結山	芝 浦 B - 2	2013	シバウラ	46.0	H25年03月
		夜 須 第 1 分 団 西山	トーハツ B - 3	2000	トーハツ(株)	30.0	H12年09月
		夜 須 第 1 分 団 出口	トーハツ C - 1	2019	トーハツ(株)	8.6	R01年12月
		夜 須 第 2 分 団 上夜須	トーハツ B - 2	2006	トーハツ(株)	30.0	H18年10月
		夜 須 第 2 分 団 国光	トーハツ C - 1	2017	トーハツ(株)	8.6	H29年10月
		夜 須 第 2 分 団 細川	芝 浦 C - 1	2015	シバウラ	13.0	H28年09月
		夜 須 第 2 分 団 羽尾	トーハツ C - 1	2019	トーハツ(株)	8.6	R01年12月
		赤 岡 分 団	トーハツ B - 2	2020	トーハツ(株)	22.0	R03年03月
		吉 川 分 団	トーハツ B - 2	2020	トーハツ(株)	22.0	R03年03月
		〃	トーハツ B - 3	1994	トーハツ(株)	39.4	H07年02月

(3) 積載車種別表 (9 台)

(令和 8 年 3 月 3 1 日現在)

所 属 \ 区 分	車 名	種 別	年 式	馬力数	購入年月
野 市 分 団	い す ゞ	普通四輪	2019	150	R 02年02月
富 家 分 団	ダイハツ	軽四輪	2017	53	H 29年10月
香我美第 1 分団・徳王子	い す ゞ	普通四輪	2010	140	H 22年03月
香我美第 2 分団・山北	ダイハツ	軽四輪	2023	64	R 05年03月
香我美第 2 分団・西川	ト ヨ タ	普通四輪	2010	136	H 22年03月
香我美第 2 分団・東川	ダイハツ	軽四輪	2025	65	R 07年12月
夜須第 1 分団・手結山	い す ゞ	普通四輪	2013	81	H 25年03月
赤 岡 分 団	い す ゞ	普通四輪	2020	150	R 03年03月
吉 川 分 団	い す ゞ	普通四輪	2020	150	R 03年03月

3. 消防団屯所所在地

分団名	所 在 地
野 市 分 団	香南市野市町西野 2 0 9 2 - 4
佐 古 分 団	〃 母代寺 7 1 - 2
香 宗 分 団	〃 東野 3 6 3 番地 1
富 家 分 団	〃 兎田 5 5 - 1 (富家防災コミュニティセンター内)
香我美第 1 分団・岸本	香南市香我美町岸本 9 0 - 1
香我美第 1 分団・徳王子	〃 徳王子 2 2 2 0 - 5
香我美第 1 分団・山南	〃 下分 1 7 8 9 - 1
香我美第 2 分団・山北	香南市香我美町山北 1 5 5 7 - 4
香我美第 2 分団・西川	〃 口西川 1 6 8 8 - 5
香我美第 2 分団・東川	〃 末清 1 0 1 - 7
香我美第 2 分団・奈良	〃 奥西川 3 4 9 1 - 1
夜 須 第 1 分 団	香南市夜須町坪井 1 - 1
夜 須 第 1 分 団・西山	〃 西山 2 5 4
夜 須 第 1 分 団・出口	〃 出口 4 3 7 - 5
夜 須 第 1 分 団・手結山	〃 手結山 2 1 1 - 2
夜 須 第 2 分 団・上夜須	香南市夜須町上夜須 1 8 0 8 - 9
夜 須 第 2 分 団・夜須川	〃 夜須川 1 4 3 2 - 1 0
夜 須 第 2 分 団・細川	〃 細川 3 2 6 - 1
夜 須 第 2 分 団・国光	〃 国光甲 6 1 6 - 7
夜 須 第 2 分 団・羽尾	〃 羽尾 5 2 1 - 6
赤 岡 分 団	香南市赤岡町 3 2 4 - 1
吉 川 分 団	香南市吉川町吉原 3 7 5 - 1

4. 消 防 水 利 状 況

令和8年3月31日現在

種別	消 火 栓 (m/m)							計	水 槽 (㎡)						プ ール	井 戸	池	計
	50	75	100	125	150	200	250 以上		20	30	40	50	60	100				
野 市	14	195	166		67	28	2	472	2		59 (耐震6)		1 (耐震1)	1 (耐震1)	1	1	3	68 (8)
香 我 美	17	99	46		46	7		215	1	1	67 (耐震9)				2		2	73 (9)
夜 須	7	60	37		19			123	1	1	36 (耐震5)		2 (耐震2)	2 (耐震1)	1			43 (8)
赤 岡	1	37	43		6	6		93			21 (耐震2)				1			22 (2)
吉 川	6	47	14		5	1		73			19 (耐震4)				1	1		21 (4)
合 計	45	438	306	0	143	42	2	976	4	2	202 (耐震26)	0	3 (耐震3)	3 (耐震2)	6	2	5	227 (31)

予 防



予 防

1. 防火対象物と防火管理者 (乙種防火管理者を含む) 令和8年3月31日現在

政令区分	業 態 別	防火対象物 (延べ面積 150㎡以上)	防火管理者選任義務対象物数	防火管理者届出済対象物
(1) イ	劇場・映画館・観覧場	4	5	5
ロ	公会堂・集会場	14	10	10
(2) イ	キャバレー・カフェー	5	5	4
ロ	遊技場・ダンスホール			
ハ	風俗営業等			
ニ	カラオケボックス等	2	2	1
(3) イ	待合・料理店			
ロ	飲食店	15	15	11
(4)	百貨店・マーケット その他物品販売業を営む店舗	41	41	33
(5) イ	旅館・ホテル・宿泊所	11	9	7
ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	84	9	5
(6) イ	病院・診療所・助産所	20	7	7
ロ	入居を伴う社会福祉施設	10	10	10
ハ	通所の社会福祉施設	27	20	20
ニ	幼稚園・養護学校	2	2	2
(7)	小・中・高その他の学校	26	16	16
(8)	図書館・博物館	8	6	6
(9) イ	蒸気風呂・熱気風呂			
ロ	イ以外の公衆浴場	1	1	1
(10)	停車場・船舶発着場	1		
(11)	神社・寺院・教会	4	5	5
(12) イ	工場・作業場	83	11	11
ロ	映画・テレビスタジオ			
(13) イ	自動車車庫・駐車場	2		
ロ	飛行機格納庫			
(14)	倉庫	35		
(15)	前各号に該当しない事業場	92	45	28
(16) イ	複合用途防火対象物のうち (1)～(4)、(5)イ、(6)、(9) イを含むもの	46	23	17
ロ	複合用途防火対象物のうち上 記以外のもの	10	1	1
(17)	文化財保護法の認定された建造物	1	1	
計		544	244	200

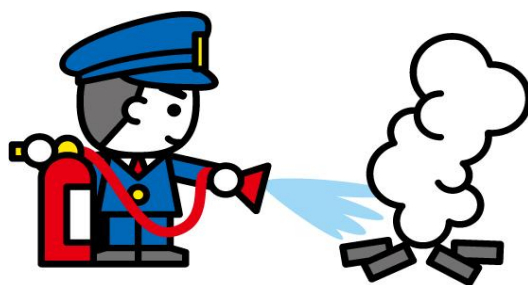
2. 建築物同意事務処理状況 令和7年4月1日～令和8年3月31日

種 別	新 築		増 改 築		合 計	
	件数	延面積 (㎡)	件数	延面積 (㎡)	件数	延面積 (㎡)
特殊建築物	9	5,366.61	1	569.18	10	5,935.79
住 宅	6	1,769.15	0	-	6	1,769.15
そ の 他	1	111.79	1	60.06	2	171.85
合 計	16	7,247.55	2	629.24	18	7,876.79

3. 各種届出等件数調 令和7年4月1日～令和8年3月31日

種 別	区 分	届 出 数
消 防 計 画		15
防火管理者選 (解) 任届		54
消防用設備等着工届出書		11
消防用設備等設置届		48
消防設備点検結果報告書		273
防火対象物使用開始届		19
罹 災 (被 災) 証 明		8
そ の 他 の 証 明		-
意 見 書		-
道 路 工 事 届		72
水道断水・減水届		-
火災とまぎらわしい煙等届		46
炉・給湯等沸設備・ボイラー等設置届		4
水素ガスを充填する気球の設置届		-
煙火打ち上げ・仕掛け届		7
少量危険物等貯蔵取扱届		17
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届		16
変電設備等設置届		4
催 物 ・ 開 催 届		18
そ の 他 の 承 認 ・ 届 出		4
合 計		616

危 險 物



1. 危険物施設

令和8年3月31日現在

区分 地域別	合 計	貯 蔵 所					取 扱 所		
		小 計	貯屋 蔵 所内	ク屋 貯外 蔵タ 所ン	ク地 貯下 蔵タ 所ン	ク移 貯動 蔵タ 所ン	小 計	取給 扱 所油	取一 扱 所般
野 市 町	36	21	1	9	8	3	15	10	5
香 我 美 町	40	28	11	9	4	4	12	3	9
夜 須 町	13	7		2	3	2	6	5	1
赤 岡 町	6	2			2		4	4	
吉 川 町	9	4			3	1	5	4	1
合 計	104	62	12	20	20	10	42	26	16

2. 危険物関係事務処理状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区 分 種 類	合 計	貯 蔵 所					取 扱 所		その他
		貯屋 蔵 所内	ク屋 貯外 蔵タ 所ン	ク地 貯下 蔵タ 所ン	ク移 貯動 蔵タ 所ン	貯屋 蔵 所外	取給 扱 所油	取一 扱 所般	そ の 他
設 置 許 可									
変 更 許 可	2							2	
仮 使 用	1							1	
仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱	2								2
完 成 検 査 （ 設 置 ）									
完 成 検 査 （ 変 更 ）	1							1	
水 圧 検 査									
水 張 検 査									
譲 渡 引 渡 届									
設置者氏名等変更	8			4			4		
品名・数量変更届	1							1	
廃 止 届									
保安監督者選・解任届	9		2	1			4	2	
予防規程制定・変更	5						5		
軽 微 変 更 届	5						3	2	
合 計	34		2	5			16	9	2

3. 危険物指定数量別施設数

令和8年3月31日現在

区分 数量別	合 計	貯 蔵 所					取 扱 所		
		小 計	貯屋 蔵 所内	貯屋 外 蔵タ 所ク	貯地 下 蔵タ 所ク	貯移 動 蔵タ 所ク	小 計	取給 扱 所油	取一 扱 所般
5倍以下	38	28	5	4	12	7	10	1	9
5倍を超え 10倍以下	16	11	6		4	1	5	2	3
10倍を超え 50倍以下	27	19		15	2	2	8	5	3
50倍を超え 100倍以下	13	4	1	1	2		9	8	1
100倍を超え 150倍以下	2						2	2	
150倍を超え 200倍以下	5						5	5	
200倍を超え 1000倍以下	3						3	3	
合 計	104	62	12	20	20	10	42	26	16

火災統計



火 災 統 計

(空欄は全て0)

1. 火災状況比較表

(単位：千円) △減

区 分		令和6年	令和7年	増 減
全 火 災	件 数	24	25	1
	損 害 額	6,582	15,704	9,122
建 物 火 災	件 数	5	10	△ 5
	損 害 額	4,827	15,564	10,737
	焼損面積(m ²)	76	384	308
林 野 火 災	件 数		1	1
	損 害 額			
	焼損面積(a)		5	5
車 両 火 災	件 数	4	1	△ 3
	損 害 額	1,077	135	△ 942
	焼 損 台 数	4	1	△ 3
船 舶 火 災	件 数			
	損 害 額			
そ の 他 火 災	件 数	15	13	△ 2
	損 害 額	678	5	△ 673

2. 町別火災状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

	出 火 件 数						死 者	負 傷
	計	建物	林野	車両	船舶	その他		
野 市	11	4	1	1		5	2	
香我美	5	3				2		
夜 須	3					3		
赤 岡	2	2						1
吉 川	4	1				3		
合 計	25	10	1	1		13	2	1

(1㎡未満は四捨五入)

	火災損害額 香南市合計 (千円)	建物火災焼損面積(m ²)		林野火災 焼損面積 (a)	車両火災 焼損台数 (台)	船舶火災 焼損隻数 (隻)	その他火災 焼損面積 (m ²)
		床面積	表面積				
野 市	15,704	91		5	1		4,565
香我美		49					108
夜 須							1,281
赤 岡		244					
吉 川							1,039
合 計	15,704	384		5	1		6,993

3. 月別火災状況

区分		月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
火災種別	建物	2	1			1	1	1			2		2	10
	林野		1											1
	車両												1	1
	船舶													
	その他	3	1			1		1	1	1	2		3	13
	計	5	3			2	1	2	1	1	4		6	25
焼損棟数	全焼	1						3						4
	半焼													
	部分焼							1					1	2
	ぼや	1	1			1	1	2			2		1	9
	計	2	1			1	1	6			2		2	15
焼損面積	建物(m ²)	91				1		242			2		48	384
	林野(a)		5											5
	車両(台)											1		1
	船舶(隻)													
	その他(m ²)	804	500			1,246		9	31	30	1,001		3372	6,993
死者数	負傷者							1						1
	死者	1											1	2
罹災世帯数	全損	1				2								3
	半損													
	小損		1			3					2		2	8
	計	1	1			5					2		2	11
罹災人員		1	4			13					5			23
損害額(千円)	建物火災	15,564												15,564
	林野火災													
	車両火災	135												135
	船舶火災													
	その他火災	5												5
	計	15,704												15,704

4. 原因別火災状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

区分		件数	火災種別					損害額 (千円)	焼損面積					負傷者	
			建物	林野	車両	船舶	その他		建物(m ²)	林野(m ²)	車両(台)	船舶(隻)	その他	死者	負傷者
原因	たばこ	2	1	1				15,704		500					
	こんろ	1	1						2						
	かまど														
	風呂かまど														
	炉														
	焼却炉														
	ストーブ														
	こたつ														
	ボイラー														
	煙突・煙道														
	排気管														
	電気機器	2	2						242					1	
	電気装置	1	1						48						
	電灯電話配線	1	1						1						
	内燃機関														
	配線器具	3	3						90						1
	火あそび														
	マッチ・ライター														
	たき火	3					3						1976		
	溶接機・切断機														
	灯火														
	衝突の火花														
	取灰														
	火入														
	放火	1			1						1			1	
	放火の疑い	2					2						131		
	その他	8	1				7		1				4,885		
	不明・調査中	1					1						1		
計		25	10	1	1		13	15,704	384	500	1		6,993	2	1

5. 時間別火災状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

区分 時間別	火 災 種 別					計	焼損面積（㎡）					損害額 （千円）
	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物	林 野	車 両 （台）	船 舶	そ の 他	
0 時～ 1 時					1	1					4	15, 704
1 ～ 2												
2 ～ 3												
3 ～ 4					1	1					9	
4 ～ 5												
5 ～ 6	1					1	48					
6 ～ 7	1					1	0					
7 ～ 8	1					1	0					
8 ～ 9												
9 ～ 10					1	1					4	
10 ～ 11					1	1					30	
11 ～ 12		1			1	2	1	500			1, 277	
12 ～ 13	2				2	4	243				3, 360	
13 ～ 14					1	1					1, 000	
14 ～ 15	1					1	2				700	
15 ～ 16	1				2	3	0				500	
16 ～ 17												
17 ～ 18	1				1	2	90				100	
18 ～ 19					1	1					1	
19 ～ 20	2					2	0					
20 ～ 21					1	1					8	
21 ～ 22												
22 ～ 23			1			1			1			
23 ～ 24												
出火時間不明												
合 計	10	1	1		13	25	384	500	(1台)		6, 993	7878（1台）

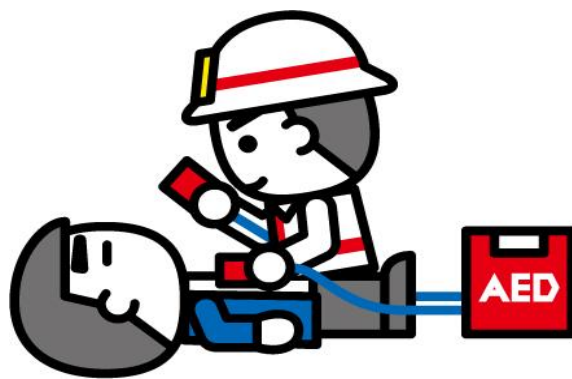
6. 消防分団別火災発生件数

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

年別 分団	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	合計
香南市消防団	9	19	13	14	17	19	24	23	24	25	187 (2)
野市分団	1	5	1	3	2	3	3	5	2	7 (1)	32 (1)
佐古分団	1	1	1		2	3	2	2	3	4 (1)	19 (1)
香宗分団	1	2	1	2	1			2	1		10
富家分団	1		1			1			1		4
香我美第1分団	1	3	1	3	3	4			7	3	25
香我美第2分団	1	1	4		2	2	4	2	1	2	19
夜須第1分団	1	3	2	2	1	5	7	3	2	1	27
夜須第2分団	1	1	2		1		1	3		2	11
赤岡分団		2		2	3	1	3	2	5	2	20
吉川分団	1	1		2	2		4	4	2	4	20

() は死者数を表す

救急統計



1. 救急件数内訳表 令和7年1月1日～令和7年12月31日

出 場 件 数

事 故 種別等	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他				合 計	搬送の必要性は 低かった件数
											転院搬送	医師搬送	資機材等	その他		
件 数	2	0	1	114	23	9	375	1	19	1,335	244	0	0	5	2,128	159

不 搬 送 件 数

事 故 種別等	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他				合 計
											転院搬送	医師搬送	資機材等	その他	
件 数	1	0	1	17	1	0	26	0	3	140	0	0	0	4	193

搬 送 人 員

事 故 種別等	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計	死 亡	重 症	中 症	軽 症	そ の 他	男 性	女 性
件 数	1	0	0	103	22	9	353	1	16	1,195	245	1,945	20	276	824	819	6	952	993

2. 覚知別事故種別出場件数 令和7年1月1日～令和7年12月31日

事故種別等 覚知別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他				合 計
											転院搬送	医師搬送	資機材等	その他	
110（携帯電話）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
119（その他の電話）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
119（携帯電話）	2	0	1	99	17	9	255	1	16	928	10	0	0	4	1,342
119（固定電話）	0	0	0	2	6	0	94	0	1	311	118	0	0	1	533
119（公衆電話）	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3	1	0	0	0	6
そ の 他	0	0	0	2	0	0	1	0	0	8	1	0	0	0	12
加 入	0	0	0	6	0	0	19	0	0	67	114	0	0	0	206
自己覚知 （それ以外）	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
自己覚知 （駆け込み）	0	0	0	1	0	0	4	0	2	17	0	0	0	0	24
合 計	2	0	1	114	23	9	375	1	19	1,335	244	0	0	5	2,128

3. 傷病程度別（男・女）搬送人員

令和7年1月1日～令和7年12月31日

事故種別 傷病程度		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	男女別計	合計
死亡	男	0	0	0	0	0	0	2	0	2	6	1	11	20
	女	0	0	0	1	0	0	3	0	1	4	0	9	
重症	男	0	0	0	3	1	0	21	0	0	83	21	129	276
	女	0	0	0	4	1	1	35	0	1	66	39	147	
中等症	男	0	0	0	19	5	2	39	0	2	242	85	394	824
	女	0	0	0	14	2	1	72	0	5	263	73	430	
軽症	男	1	0	0	36	11	5	84	0	2	262	15	416	819
	女	0	0	0	26	2	0	97	1	3	264	10	403	
その他	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	6
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	4	
計	男	1	0	0	58	17	7	146	0	6	595	122	952	1,945
	女	0	0	0	45	5	2	207	1	10	600	123	993	

4. 発生時間別出場件数

令和7年1月1日～令和7年12月31日

事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資機材等	その他	
0 ～ 1	0	0	0	2	0	0	9	0	0	43	3	0	0	0	57
1 ～ 2	1	0	0	0	1	0	6	0	0	37	0	0	0	0	45
2 ～ 3	0	0	0	0	0	0	5	0	0	24	1	0	0	0	30
3 ～ 4	0	0	0	0	0	0	6	0	0	22	0	0	0	0	28
4 ～ 5	0	0	0	1	0	0	3	0	0	25	2	0	0	0	31
5 ～ 6	0	0	0	2	0	0	6	0	1	25	1	0	0	0	35
6 ～ 7	0	0	0	1	0	1	17	0	2	46	0	0	0	0	67
7 ～ 8	0	0	0	11	1	0	15	0	0	57	2	0	0	0	86
8 ～ 9	0	0	0	8	1	0	29	0	3	80	4	0	0	0	125
9 ～ 10	0	0	0	9	1	0	25	0	0	85	18	0	0	0	138
10 ～ 11	0	0	0	5	1	0	29	0	0	81	28	0	0	1	145
11 ～ 12	0	0	0	3	0	2	18	0	1	69	28	0	0	0	121
12 ～ 13	1	0	1	9	2	1	19	0	0	66	22	0	0	2	123
13 ～ 14	0	0	0	4	4	1	14	0	3	65	24	0	0	0	115
14 ～ 15	0	0	0	4	4	0	16	0	0	61	22	0	0	1	108
15 ～ 16	0	0	0	6	2	2	19	0	0	61	26	0	0	0	116
16 ～ 17	0	0	0	13	4	0	17	0	0	66	16	0	0	0	116
17 ～ 18	0	0	0	14	0	1	27	0	2	61	16	0	0	1	122
18 ～ 19	0	0	0	9	2	0	27	0	3	70	16	0	0	0	127
19 ～ 20	0	0	0	4	0	1	25	0	2	74	6	0	0	0	112
20 ～ 21	0	0	0	6	0	0	14	0	1	54	0	0	0	0	75
21 ～ 22	0	0	0	1	0	0	10	1	0	68	4	0	0	0	84
22 ～ 23	0	0	0	2	0	0	11	0	0	54	5	0	0	0	72
23 ～ 0	0	0	0	0	0	0	8	0	1	41	0	0	0	0	50
合計	2	0	1	114	23	9	375	1	19	1,335	244	0	0	5	2,128

5. 曜日別・月別出場件数

令和7年1月1日～令和7年12月31日

区 分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他				合 計
												転院搬送	医師搬送	資機材等	その他	
曜 日 別	月	1	0	0	13	6	0	60	0	3	197	41	0	0	1	322
	火	0	0	0	19	4	1	48	0	4	193	37	0	0	1	307
	水	0	0	1	16	2	0	46	0	1	208	50	0	0	1	325
	木	0	0	0	14	5	0	47	0	2	176	30	0	0	0	274
	金	0	0	0	18	3	1	58	0	3	189	44	0	0	1	317
	土	1	0	0	13	3	2	52	0	2	176	34	0	0	1	284
	日	0	0	0	21	0	5	64	1	4	196	8	0	0	0	299
合 計		2	0	1	114	23	9	375	1	19	1,335	244	0	0	5	2,128
月 別	1月	0	0	0	5	2	0	33	0	2	133	26	0	0	0	201
	2月	0	0	0	6	4	0	30	0	4	131	20	0	0	0	195
	3月	0	0	0	6	1	3	27	0	0	111	28	0	0	0	176
	4月	0	0	0	13	2	0	31	0	0	105	22	0	0	3	176
	5月	0	0	0	8	1	1	33	0	0	98	17	0	0	0	158
	6月	0	0	0	6	3	0	14	0	0	104	24	0	0	0	151
	7月	1	0	0	12	3	3	24	0	2	137	12	0	0	0	194
	8月	0	0	0	13	1	1	32	0	2	116	24	0	0	0	189
	9月	0	0	1	8	2	0	39	0	4	113	18	0	0	0	185
	10月	0	0	0	16	0	0	47	0	2	75	12	0	0	2	154
	11月	0	0	0	10	1	1	29	0	1	94	16	0	0	0	152
	12月	1	0	0	11	3	0	36	1	2	118	25	0	0	0	197

6. 年齢別搬送人員

令和7年1月1日～令和7年12月31日

区 分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	男女別計	合 計
生後28日未満	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
生後28日以上1歳未満	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	7
	女	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	4	
1歳以上7歳未満	男	0	0	0	1	0	0	8	0	0	37	0	46	66
	女	0	0	0	1	0	0	5	0	0	14	0	20	
7歳以上13歳未満	男	0	0	0	4	0	2	3	0	0	11	0	20	33
	女	0	0	0	2	0	0	4	0	0	6	1	13	
13歳以上18歳未満	男	0	0	0	8	0	2	1	0	1	5	0	17	34
	女	0	0	0	2	0	0	0	0	0	14	1	17	
18歳以上40歳未満	男	0	0	0	11	5	3	10	0	1	27	6	63	137
	女	0	0	0	10	1	1	4	0	5	49	4	74	
40歳以上65歳未満	男	1	0	0	16	8	0	24	0	4	106	19	178	300
	女	0	0	0	14	0	0	22	1	5	73	7	122	
65歳以上75歳未満	男	0	0	0	9	1	0	22	0	0	107	23	162	266
	女	0	0	0	4	3	0	20	0	0	70	7	104	
75歳以上	男	0	0	0	9	3	0	78	0	0	298	74	462	1,101
	女	0	0	0	12	1	1	151	0	0	371	103	639	
合 計	男	1	0	0	58	17	7	146	0	6	595	122	952	1,945
	女	0	0	0	45	5	2	207	1	10	600	123	993	

7. 心肺停止症例

令和7年1月1日～令和7年12月31日

心肺停止症例	心拍再開	心拍再開率	バイスタンダーCPRあり	バイスタンダーCPR実施率
23	7	30%	12	52%
特定行為	静脈路確保実施件数	静脈路確保成功率	静脈路確保平均時間	薬剤投与件数
	17	65%	0:06	11
				薬剤投与平均時間
				0:09

8. 町別出場件数

令和7年1月1日～令和7年12月31日

事故種別等 地域別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他				合 計
											転院 搬送	医師 搬送	資機 材等	その他	
野市町	1	0	0	65	7	7	211	0	11	663	163	0	0	2	1130
香我美町	0	0	0	15	6	1	54	0	3	225	49	0	0	0	353
夜須町	0	0	0	16	3	1	46	0	3	174	0	0	0	2	245
赤岡町	1	0	1	8	4	0	44	1	1	182	14	0	0	1	257
吉川町	0	0	0	10	3	0	20	0	1	90	18	0	0	0	142
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合 計	2	0	1	114	23	9	375	1	19	1,335	244	0	0	5	2,128

9. 町別搬送人員

令和7年1月1日～令和7年12月31日

事故種別等 地域別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合 計	死 亡	重 症	中 症	軽 症	そ の 他	男 性	女 性
野市町	0	0	0	58	6	7	197	0	8	597	163	1036	9	161	439	423	4	488	548
香我美町	0	0	0	15	6	1	50	0	3	206	49	330	3	59	140	127	1	172	158
夜須町	0	0	0	14	3	1	47	0	3	150	1	219	6	16	104	92	1	110	109
赤岡町	1	0	0	8	4	0	40	1	1	163	14	232	1	29	92	110	0	109	123
吉川町	0	0	0	8	3	0	19	0	1	78	18	127	1	11	48	67	0	72	55
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0
合 計	1	0	0	103	22	9	353	1	16	1,195	245	1,945	20	276	824	819	6	952	993

救助統計

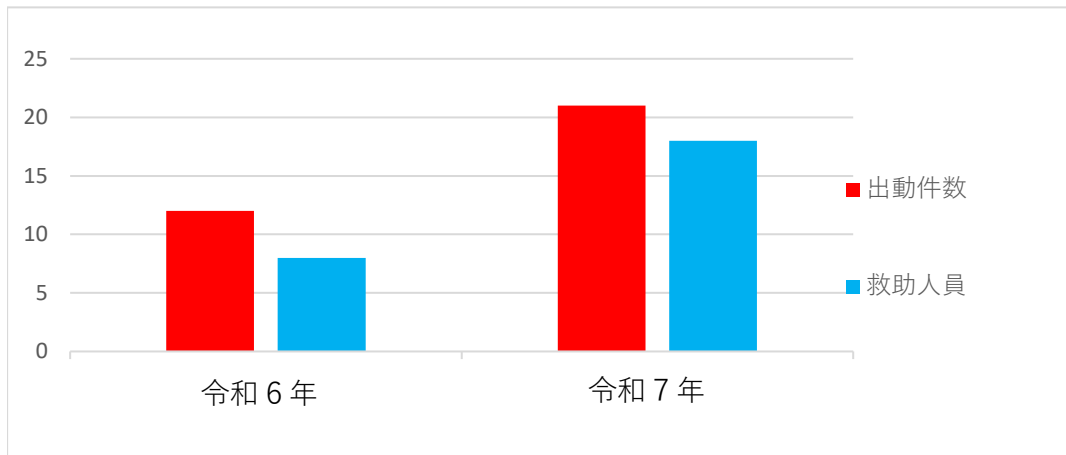


令和7年 救助出動状況

(1) 救助出動件数及び救助人員の推移

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

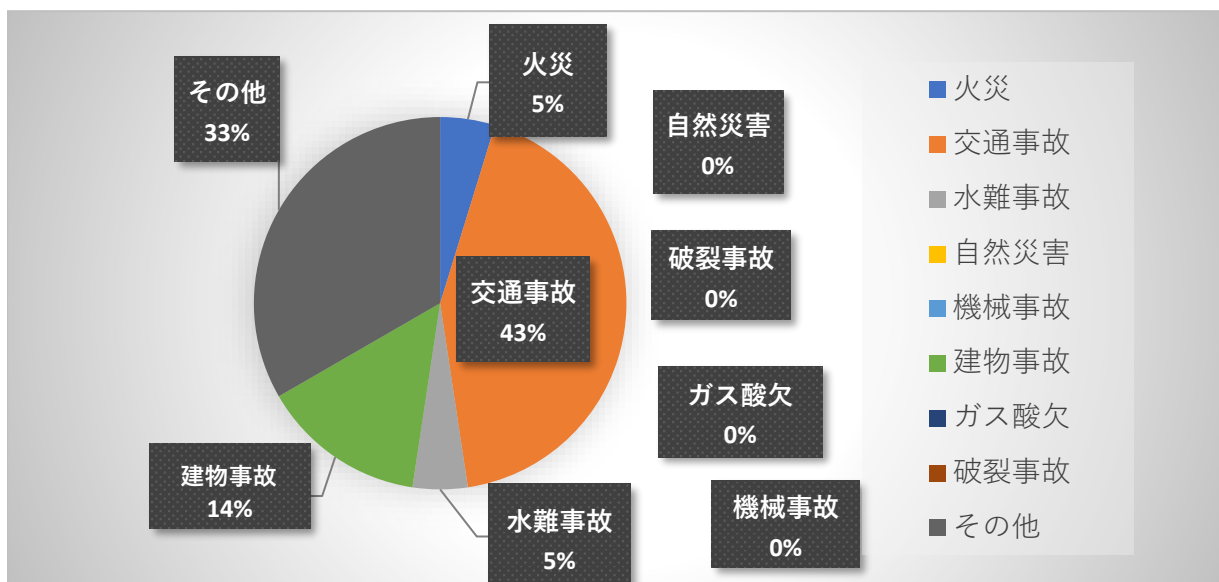
区分 年	救助出動件数		救助人員	
	件数	対前年比	人員	対前年比
令和6年	12		8	
令和7年	21	9	18	10



(2) 事故種別救助出動及び活動の状況

種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	破裂事故	その他	合計
救助出動件数	1	9	1	0	0	3	0	0	7	21
救助人員	1	10	0	0	0	3	0	0	4	18
救助出動人員	25	70	11	0	0	20	0	0	32	158
救助活動人員	25	65	0	0	0	20	0	0	15	125

- (注) 1. 「出動人員」とは、救助活動を行うために出動したすべての人員をいう。
 2. 「活動人員」とは、出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。



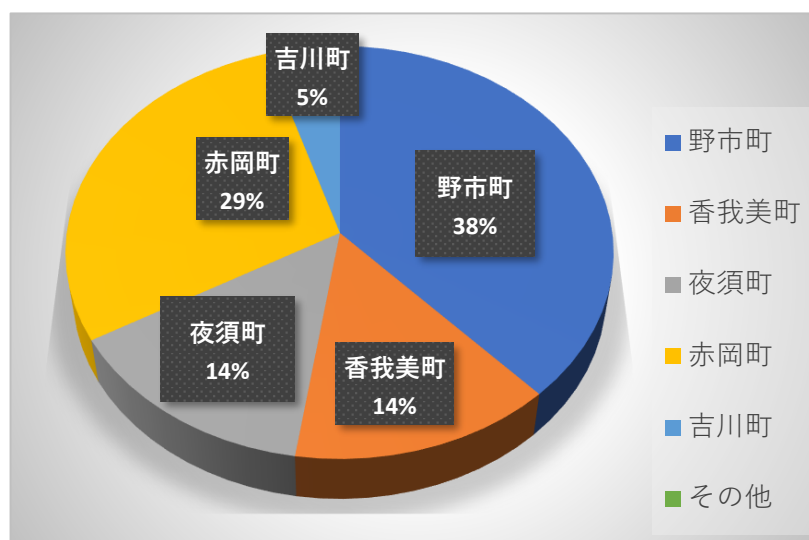
令和7年 救助出動状況

(3) 発生場所内訳

発生場所	件数
野市町	8
香我美町	3
夜須町	3
赤岡町	6
吉川町	1
その他	0
合計	21

(4) 発生場所の比率

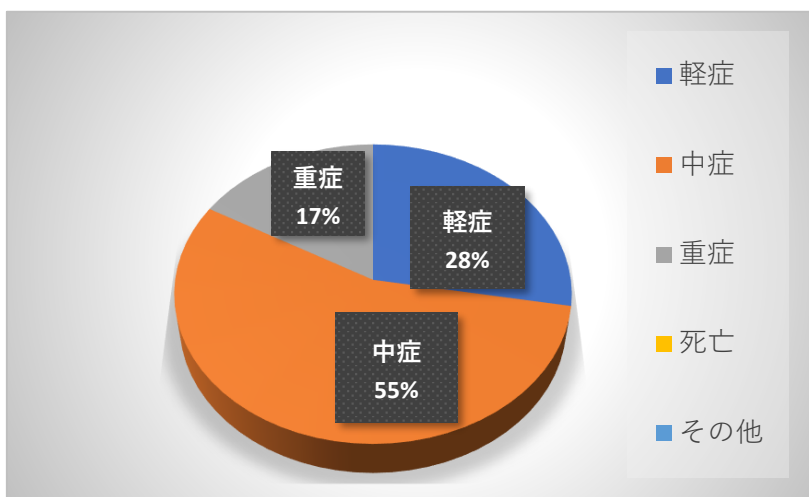
(令和7年1月1日～令和7年12月31日)



(5) 傷病程度及び人数

症病程度	人数
軽症	5
中症	10
重症	3
死亡	0
その他	0
合計	18

(6) 傷病程度及び人数の比率



(7) 応援要請一覧

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	破裂事故	その他	合計
防災ヘリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Drヘリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
FMRC	0	3	0	0	0	2	0	0	0	5
D-CROSS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Drカー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県内相互応援協定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

